



向井華奈子さん
(2019年の創作実験劇場:中野良彦さん撮影)

藤田佳代舞踊研究所モダンダンス公演
: 向井華奈子モダンダンスリサイタル

11月26日(土)18時開演(17時30分開場)、神戸ファッション美術館オルビスホール/前売り3,000円、当日3,500円/チケット購入・問い合わせは同研究所 Tel & Fax 078-822-2066、Email fkmds@muf.biglobe.ne.jp

向井華奈子モダンダンスリサイタル

あらゆる命が交差する空間を踊る

——地球温暖化について考えたこと

藤田佳代舞踊研究所がソリストの向井華奈子さんのリサイタルを十一月二十六日にひらきます(コロナ感染症対策のため鑑賞申し込みは十月中旬)。

同研究所はソリストのリサイタルを順番に行っており、向井さんは今回が三回

目。めまぐるしく変化し続ける社会のなかで、その時々を感じたことをモダンダンスで表現してきました。今回の新作『時の庭——交差する空間』は地球温暖化について考えたことから

作舞。「ここは時が支配する庭 あらゆる命が交差する空間」——地球上のすべての命は同じ空間で同じ時を刻んでいるはず、そのことを心に留めておこうとの想いを「序、曼荼羅」「花」「地」「月日」「波」「人」「刻」「終、虚空」という構成で踊ります。真言宗僧侶による声明を一部に取り

入れ、生きとし生けるものへの導きの『刻の流れ』として表現し、作品のエッセンスとしています。もうひとつの作品『雨』(藤田佳代さん作舞。ことし三月の同研究所創作実験劇場で発表)は、書家・和田彩さんの書に着想を得たもので、舞台美術として和田さんの書作品を使いま

す。「凍てついた悲しみ」「雨は 天から落ちてくる」「うす紫の月見草」からな